

2014年2月23日

普天間高校は、コザ高校の分校として発足し、1948（昭和23）年に野嵩高校として独立認可され、57（昭和32）年には現在の校名に改称し、66年の歴史を歩んできた。創立以来

2万8千余人の卒業生が社会に出て、政界、教育界、官界、あるいは医療界等、あらゆる分野で有為な人材として活躍している。

本校は教育目標の一つに「文武両道」を掲げ、卒業生の熱い期待と保護者や地域社会の理解と協力の下に生徒職員が一丸となって実践し、文



比嘉 得正

論壇

化活動、体育系活動において多大な成果を上げている。しかし、普天間高校は敷地面積が約3万平方メートルと狭く、生徒の個性化・多様化等への対応は不十分であり、体育行

として自発的な学習を促すための空間や多様な生活場面を選択できる空間の充実を図るよう計画すること。効果的・効率的な施設整備の観点を考慮すること」などの指針を示

普天間高移転と街づくり

学習、生活環境充実を

事や授業、部活動等にさまざまな支障を来している。

普天間高校が移転した跡には商店が立ち並ぶ門前町がで

文部科学省は高等学校施設整備について「生徒一人一人の主体性を養うための施設環境の充実に主眼を置き、生徒の個性化・多様化等への対応

普天間高校が移転した跡には商店が立ち並ぶ門前町がで

整備については「生徒一人一人の主体性を養うための施設環境の充実に主眼を置き、生徒の個性化・多様化等への対応

普天間高校が移転した跡には商店が立ち並ぶ門前町がで

宜野湾市ではキャンプ瑞慶

う宮居ゆかしきうまし野や仰

校歌に「千代に賢き名を伝

75歳）

校同窓会副会長、北中城村、